

3年生のみなさん、いよいよ明日、卒業式です。

明日、3月9日（土）に第77回卒業生として3年生の子どもたちは思い出が詰まった学び舎を巣立っていきます。子どもたちにとって、また、保護者の皆様にとって、3年間の中学校生活は、あっという間であったのかもしれませんが。特に、この1年間は最上級生として、1、2年生の子どもたちの憧れや目標となる存在感をあらゆる面で示していました。

3月7日（木）に、3年生への感謝の思いを伝える「3年生を送る会」を行いました。生徒会執行部の子どもたちを中心に企画運営を行いました。子どもたち全員がそろそろ最後の時間となりました。3年生や先生方に聞いた内容（好きな教科や思い出に残った行事など）をもとにした14問のクイズを行い、3名の子どもが全問正解していました。その後、思い出ビデオを上映し、3年間の学校生活を振り返り、お世話になった先生からのメッセージが流されました。1、2年生を代表して、
さん（2年）が「全力で楽しみ、全力で頑張る3年生の姿から学びました。」と伝え、3年生を代表して、
さんが「来年は橘中学校が最後の年になるので、笑顔で充実した生活になることを願います。」とメッセージを送りました。最後に、サプライズで「3月9日」の歌のプレゼントがあり、温かい雰囲気の中で終わることができました。



【3年生を送る会の様子】

子どもたちのメッセージや思いを伝えました。

授業などで制作した子どもたちの作品をたくさんの方で観ていただく機会がありました。それぞれの作品から子どもたちのメッセージや思いを伝えることができました。

第26回福岡県中学校技術・家庭科作品展

- ・入選 さん（3年） 「わくわくお弁当作りセット」
- ・佳作 さん（1年） 「災害時にできる簡単調理の研究
～栄養バランスを考えた洋食～」



橘中学校2年生 「SDGsの取り組み ～質の高い教育をみんなに～」

「絆と夢の青春祭」出品

令和5年度大牟田市小・中・特別支援学校合同作品展 出品

第35回吉野地区公民館 花と緑の文化祭 出品



【県技術・家庭科作品展】

【合同作品展】

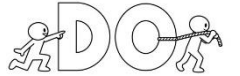
【花と緑の文化祭】

【絆と夢の青春祭】

「よく考えて行動する」とは・・・。

3月1日（金）、全学年の子どもたちがそろそろ最後の全校集会を行いました。子どもたちに、「よく考えて行動する」ということについて、次の話をしました。

「人間が他の生物と違う特徴の1つに、過去から学ぶことができる」ということが以前読んだ本の中に書かれていました。人は、自分が経験するしないに関わらず、過去からいろんなことを学び、自分の生活に活かしたり、未来を予測したりすることができます。だからこそ、将来に向けて行うべきことややってはいけないことなどを考え、自分の行動を決めています。しかし、小さな子どもは、過去からの学びを活かして、自分の行動を決めることは難しいことです。逆に、その時々自分の気持ち（感情）で動く姿が見られると思います。しかし、社会人（大人）が自分の感情で動けば、社会全体が成り立たなくなると思います。



社会人と子どもの違いは、自分のその時だけの気持ちで動くのではなく、いろんな状況の中で自分の行動を決められるかどうかだと思います。大人へと成長するにつれて、自分の気持ちのモチようとか、心のありようとは別に、今やるべきこと、今やってはいけないことがわかってきます。「やりたいけど、してはいけないことだから絶対にやらない」「やりたくないけど、やらなければならないから、一生懸命にやる」こうした気持ちの葛藤がみなさんを大人として、社会人として、一人の人間として成長させていくのだと思います。よく考えて行動するとは、こうした心の葛藤を繰り返すことだと思います。

「行動する前に、行動した後のことを考えることが大切」と言われますが、結論を出す過程で、心の中のもう一人の自分と向き合って、自分が「どうすべきか」の行動を決めてください。決めてもできないことがたくさんありますが、その習慣の積み重ねが大切になります。

子どもたちは思春期の真っ只中です。大人へと成長している段階です。だからこそ、自分自身がどのように行動するといいいのかを悩んでいると思います。そして、心の中にいるもう一人の自分と向き合って、よく考えて行動する経験を重ねてほしいと思います。保護者のみなさまには、見守ったり、支援をしたりなど対応いただければと思います。



【3月のイメージ：美術部制作】

3年生の保護者のみなさまへ

本校の教育活動へのご理解とご協力をいただき、感謝申し上げます。3年生の子どもたちは、一歩を踏み出します。「自分がどうなりたいのか」「自分は何をしたいのか」を模索し続けると思います。私たち教職員は、成長し続ける姿を期待しています。

明日、厳粛で温かい卒業式の中、子どもたちの巣立ちを一緒に見守っていただくよう、お願いいたします。

